



平成28年8月10日

各位

会 社 名 オンコリスバイオフーマ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 浦田 泰生
(コード番号：4588)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 六反田 靖
経 営 管 理 担 当
(TEL. 03-5472-1578)

国立研究開発法人国立がん研究センター東病院との OBP-301に関する医師主導治験契約締結のお知らせ

当社は、本日、国立研究開発法人国立がん研究センター東病院先端医療科（以下「国立がん研究センター東病院」）の土井俊彦先生の研究グループと、進行性又は転移性固形癌患者を対象とした腫瘍溶解ウイルス OBP-301（テロメライシン®）と他の治療法との併用による効果検討に関する医師主導治験契約を締結することを決定しましたので、お知らせいたします。

当社では、これまでの研究で、テロメライシンの腫瘍溶解作用がCTL活性（細胞傷害性T細胞活性）を誘導することによる腫瘍免疫増強効果を検討してまいりました。昨年より、国内外の研究機関と共同研究契約を結び、テロメライシンと他のがん治療法との併用による抗腫瘍効果と全身的な腫瘍免疫活性化に関する基礎研究を進める体制を整えてきております。また、テロメライシンに関し、当社では既に、各種固形がんを対象とする米国でのPhase I試験を完了させ、肝細胞がんを対象とするPhase I/II試験では、単剤での最大投与量までの安全性が確認されております。今回、他の治療法との併用による安全性・有効性・腫瘍免疫の評価を進めていくことで、より幅広い適応の可能性を探索してまいります。

今回の契約に基づき、当社は、「がんを切らずに治す」というコンセプトに基づき開発を進めているテロメライシンを他の治療法と併用することで、より強力ながん治療法の発展に貢献していくことを目指してまいります。

なお、本件による本年度業績への影響はございません。

以上